

## 社会資本総合整備計画

平成29年4月1日

計画の名称	56 氷見市における安全・安心な道路交通環境の整備推進（防災・安全）							変更回数	2	重点配分対象の該当								
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）			交付対象	氷見市													
計画の目標	老朽化した道路やその施設等を中心に点検・修繕を進め、市民が安全で安心して通行することのできる道路環境づくりを行う。																	
計画の成果目標（定量的指標）	歩行者等に危険とされる道路の対策を実施し、安全に交通できる環境整備について対策率100%へ上昇させる。 法定点検を実施し、老朽化した道路や施設の対策を講ずることにより、安心して交通できる環境を整備し、その対策率を上昇させる。																	
定量的指標の定義及び算定式	(氷見市道における交通危険箇所の対策率) = (対策済み箇所数) / (要対策箇所数)							定量的指標の現況値及び目標値			備考							
								当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)								
								98%	100%	100%								
	(氷見市道における老朽箇所の対策率) = (対策済み箇所数) / (要対策箇所数)							50%	75%	80%								
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	463 百万円	A	463 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0%						
<b>交付対象事業</b>																		
A1 道路事業 <span style="float: right;">効果促進事業費の割合</span>																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考
											H27	H28	H29	H30	H31			
56-A1-1	道路	一般	富山県	直接		市町村道	交安	(他)南部中学校2号線 朝日丘	カラー舗装 L=400m	氷見市						3	—	
56-A1-2	道路	一般	富山県	直接		市町村道	修繕	(1)堀田海老坂線ほか65路線 上田子他	舗装修繕 L=6,000m	氷見市						110	策定済	
56-A1-3	道路	一般	富山県	直接		市町村道	交安	(他)御座町地藏線ほか35路線 地藏町他	歩行空間整備（側溝蓋かけ） L=1,400m	氷見市						70	策定中	
56-A1-4	道路	雪寒	富山県	直接		市町村道	雪寒	(他)向島湊線ほか29路線 比美町他	消雪施設更新 L=1,610m	氷見市						90	策定済	
56-A1-5	道路	一般	富山県	直接		市町村道	計画・調査	(他)道路のり面工等調査点検 市内一円	のり面工等点検 1式	氷見市						3	—	
56-A1-6	道路	一般	氷見市	直接		市町村道	修繕	(他)堀田五十里線他292路線 堀田他	トンネル補修 6基、BOXカルバート 2基	氷見市						150	未策定	
56-A1-7	道路	雪寒	氷見市	直接		市町村道	除雪	(他)氷見大野線他4路線 大野他	除雪機械購入 1台	氷見市						32	—	
56-A1-8	道路	一般	氷見市	直接		市町村道	修繕	(他)瀬間田4号線 泊	災害防除 L=23m	氷見市						5	—	
小計（道路事業）											463	—						
<b>C 効果促進事業</b>																		
C1 道路効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
										H27	H28	H29	H30	H31				
											25	25	25	25	25			
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考					
<b>D 社会資本整備円滑化地籍整備事業</b>																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考			
									H27	H28	H29	H30	H31					
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考					

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	32	26			
計画別流用 増△減額 (b)	△ 5	0			
交付額 (c=a+b)	27	26			
前年度からの繰越額 (d)	0	3			
支払済額 (e)	24	29			
翌年度繰越額 (f)	3	0			
うち未契約繰越額 (g)	1	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	△ 0	0			
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	2.3%	0.0%			
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	-	-			

※ 平成27年度以降の各年度の決算額を記載。